

化学療法センターおよび薬剤師外来での情報提供用シールの運用

抗がん剤治療は医師、薬剤師、看護師、その他の多職種から構成されるチーム医療で成り立っています。また、当院は院外処方箋を推進していますので、保険薬局の薬剤師も重要なチーム医療の一員です。患者に安全で安心な薬物療法を提供するために、保険薬局薬剤師も当院で実施している注射抗がん剤の治療内容や経過を把握している必要があります、病院薬剤師と保険薬局薬剤師との間の「薬薬連携」が重要です。

当院薬剤局では、抗がん剤の治療内容や経過について、お薬手帳シールを活用した情報提供を行っています。抗がん剤治療を行っている患者さんが院外処方箋を持参された際には、情報提供シールの内容を確認し、保険薬局の先生方の服薬指導やテレフォニフォローに活用していただきたいと思っています。

また、保険薬局の先生方が確認した副作用情報や、日常生活での気づきを「がん専用トレーシングレポート」を利用して病院に情報提供をしていただければ、より質の高い医療の提供につながっていくと考えています。

[お薬手帳の一例]

年 月 日	お薬の名前、飲み方、注意すること、医療機関名、薬局名
	レジメン名: (呼内-Pembro/CBDCA/ALI-nonSq-q3w) (術前・術後 その他)
	予定コース数: 4コース インターバル: 3週 身長: 160 cm 体重: 53 kg 体表面積: 1.54 m ²
	このシールを保険薬局で提示して下さい。
	保険薬局の薬剤師の方へ: 詳細については、患者さんがお持ちの「あなたの治療について」 (レジメン情報用紙)又は当院HP「薬薬連携の窓」をご覧ください。
	備考: 本日1コース目 day1 2020年/8月/26日 一宮市立市民病院 薬剤局
	吐き気・嘔吐を予防する飲み薬① ◎症状がなくても用法用量をしっかりと守って服用してください。
	● アプレピタントカプセル125mg ＊治療当日に看護師の指示で1カプセル服用します。
	● アプレピタントカプセル80mg 朝食後 1カプセル ＊治療日の翌日・翌々日
	◎ デカドロン錠4mg 1回 (1)錠 (朝食)食後 ＊治療の翌日から(2)日間
	◎吐き気が出たときは追加の吐き気止めを使用し、症状を和らげます。
	指導日: 2020年8月26日 一宮市立市民病院 薬剤局
	(保険薬局→病院への返信) トレーシングレポートを活用して 双方向の情報提供
	医療機関、薬局で記入してもらいましょう。 ご自分でも気になる事を書きとめて、 診察時に提示しましょう。